

第 305 号(令和5年(2023年)7月 14 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ

特別隊員

島崎 三歩 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

信州の山小屋応援・山岳遭難防止対策プロジェクト 2023 実施中

長野県直営 共創型ふるさと納税受付サイト「ガチなが」にて受付中。登山者の安全を守りたい。 ふるさと信州寄付金(ふるさと納税)で、山小屋と山岳遭難防止対策をご支援ください。

https://www.gachi-naga.jp/projects/3305/

~LINE で登山相談~

長野県山岳総合センターでは、主に登山初心者を対象とした「夏山登山相談所」を7月31日まで開設中です。 公式アカウントを友達追加

ID 「@967quigr」





救助隊長からの「7つのお願い」

夏山シーズン、信州で安全に登山を楽しんでいただくために「7 つのお願い」をまとめました。 https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html

天気・防災情報 https://www.jma-net.go.jp/nagano/

信州 山のグレーディング https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html を確認し万全の準備で入山を!

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

7月1週は、1件の遭難が発生しました。滑落による遭難は、下山時に多く発生しています。下山時は、疲労の蓄積や長時間の行動による集中力の低下により、ちょっとした段差や岩につまずいたり、砂地やぬれた岩や木の根に乗ってスリップするなど、特に注意が必要です。

7月2週は、6件の遭難が発生しました。うち2件は、苗場山で発生しています。

苗場山は、日本百名山に選ばれており人気の高い山ですが、多くの登山者が利用する長野県側の小赤沢コースの登山道上にはくさり場や急な登りがあるなど、十分な注意が必要です。槍ヶ岳での遭難では、降雨の中、下山していたところ、濡れた岩の上でスリップして転倒したものです。

雨の日の行動は、晴天時よりも遭難のリスクが高く、足下への注意や寒さ対策など、様々なことに注意しなければなりません。いつも以上に体力を消耗しやすいので、雨天時は慎重な行動が必要です。

県内では、ジメジメとした暑さが続いており、夏山シーズンは、熱中症や疲労による遭難が多発します。

疲労や熱中症による遭難対策には、事前の体調管理と登山前の十分な水分・エネルギー補給、そして登山中のこまめな水分・エネルギー補給で防ぐことができます。

登山を計画されている方は、余裕を持った登山計画を立て、「早出・早着」を心掛け、無事に帰宅するまでが登山であることを忘れずに慎重な行動をお願いします。

発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
6月29日	鍬ノ峰	女	74	負傷	滑落	2 人パーティで山頂から白沢登山口に向けて、下山中、滑落、負傷

29 日、2 人パーティで大町市の鍬ノ峰に入山した女性(74 歳)が、山頂から白沢登山口に向けて下山中に滑落して負傷する山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員等が出動して、県警へりで救助しました。

7月3日	苗場山	女	65	負傷	転倒	6 人パーティで小赤沢登山口から山頂に向
						けて登山中、スリップし転倒、負傷

3日、6人パーティで、下水内郡の小赤沢登山口から苗場山に向けて登山中の女性(65歳)が、スリップし転倒・ 負傷する山岳遭難が発生し、飯山警察署員、岳北消防署員、志賀高原地区山岳遭難防止対策協会栄班が出 動して、救助しました。

7月3日	八ヶ岳連峰	男	85	無事救出	発病	3 人パーティで山頂から富士見高原に向け
	西岳					て下山中、発病

3日、3人パーティで八ヶ岳連峰西岳に入山した男性(85歳)が、山頂から富士見高原に向けて下山中に発病して行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりが出動して救助しました。



7月3日北アルプス女58負傷落石4人パーティで西穂高岳から奥穂高岳に向けて縦走中、落石により負傷

2 日、4 人パーティで北アルプス西穂高岳に入山した女性 (58 歳)が、3 日、奥穂高岳に向けて縦走中、落石を受けて負傷する山岳遭難が発生し、県警へりが出動して救助しました。



7月3日北アルプス男27無事救出疲労単独で白馬大雪渓を登山中、疲労により行白馬岳動不能

3 日、単独で白馬岳白馬大雪渓を登山中の男性(27 歳)が、疲労のため行動不能となる山岳遭難が発生し、4 日、長野県消防防災ヘリが出動して救助しました。



7月7日	苗場山	女	74	負傷	転倒	6 人パーティで山頂に向けて登山中、転倒、
						負傷

7 日、6 人パーティで苗場山山頂に向け登山中の女性(74 歳)が登山道で転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警へりが出動して救助しました。

7月8日	北アルプス	男	74	負傷	転倒	16 人パーティで槍ヶ岳から上高地に向けて
	槍ヶ岳					下山中、スリップし転倒、負傷

16人パーティで、5日に北アルプスに入山し、8日、槍ヶ岳から上高地に向けて下山中の男性(74歳)がスリップし転倒して負傷する山岳遭難が発生し、長野県警山岳遭難救助隊が出動し救助しました。

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日~7月9日)

le lue i deser i vi estra l'archie i de la											
区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者				
令和5年(2023年)	102	13	4	52	54	123	69				
内)単独登山	35	5	1	12	17	35	18				
令和4年(2022年)	101	17	2	47	47	113	66				
前年同期比	+1	-4	+2	+5	+7	+10	+3				
内)単独登山	-1	-2	±0	+2	— 1	— 1	±0				

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日~7月9日)

区分		件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
	槍穂高	15	14.7%	4	0	7	8	19
北アルプス	後立山	16	15.7%	3	2	12	4	21
北アルノス	その他	9	8.8%	1	0	2	8	11
	計	40	39.2%	8	2	21	20	51
中央アルプス	ζ	6	5.9%	0	0	5	4	9
南アルプス		2	2.0%	1	0	0	2	3
八ヶ岳連峰		26	25.5%	2	0	12	16	30
その他の山岳		28	27.5%	2	2	14	12	30
計		102		13	4	52	54	123

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日~7月9日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転∙滑落	35	34.3%	6	0	31	0	37
転倒	16	15.7%	0	0	16	0	16
病気	6	5.9%	1	0	0	5	6
道迷い	15	14.7%	0	0	0	18	18
落石	3	2.9%	1	0	2	0	3
雪崩	3	2.9%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	9	8.8%	1	0	0	14	15
不明•他	15	14.7%	1	4	1	16	22
計	102		13	4	52	54	123

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日~7月9日)

男性						(人)			女性			(人)	男女	:計
区分	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19 歳以下	0	0	0	2	2		0	0	0	2	2		4	
20代	0	0	5	9	14	32 36.0%	0	0	3	2	5	11 32.4%	19	43 35.0%
30代	3	2	7	4	16		1	0	0	3	4		20	
40代	2	1	4	8	15	28	0	0	3	5	8	15	23	43
50代	3	0	7	3	13	31.5%	0	0	5	2	7	44.1%	20	35.0%
60代	1	0	8	7	16	29	0	0	2	1	3	8	19	37
70 以上	3	1	4	5	13	32.6%	0	0	4	1	5	23.5%	18	30.1%
計	12	4	35	38	89		1	0	17	16	34		123	
比率	72.4%									27.6%				

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

*本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lgjpまでお寄せください。

=発行:長野県山岳遭難防止対策協会=